



体験ができるお店



森のガラス館

電話：0980-54-2121
定休日：月曜日～日曜日
営業時間：10：00～17：00



ガラスアート 藍

電話：0980-53-2110
定休日：火曜日（祝祭日は営業）
営業時間：9：00～19：00

琉球ガラスの魅力

琉球ガラスの一番の魅力は、豊かな自然を連想させるような美しい色彩に海のような透明感涼しげな風合いが沖縄という島の文化や歴史をすべて表現している。

今や琉球ガラスは**伝統工芸品**になり沖縄の観光業を支えている。



戦後の資源不足から
生まれた**芸術品**



琉球ガラスとは

戦後に米軍がもたらした廃ビンが材料に作られたが、さまざまな不純物のせいで気泡や厚みが出てしまった。

だが、その気泡は沖縄の海を、厚みはあたたかさを感じさせ琉球ガラスの魅力になった。

琉球ガラスの製造方法

琉球ガラスの材料



豆知識!!

琉球ガラスの泡の歴史



琉球ガラスの泡は、戦後に雑多な瓶を溶かして再生されたガラスを使用していて再生の過程で混入する気泡と相まってできている。

STEP1

溶解



調合した原料を窯のに入れ、一晩かけてガラスを溶かす

STEP2

下玉作り



ガラスを巻き取り、リンで丸く形を整え、小さな下玉を作る

STEP3

吹く



宙吹き法、型吹き法のいずれかで息を吹き込み膨らませ形成

STEP4

成形



ポンテ

広げる



底を整え、ポンテ、再加熱をして柔らかくしたら口を広げる

STEP5

徐冷



急激な温度変化によるガラスの損傷をなくすため一晩かけて常温まで徐々に冷やす

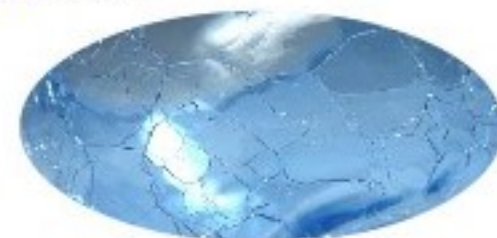
琉球ガラスの模様

モール模様



宙吹きしたあと、濡れた新聞の上で吹きながら回転させることによってらせん状の模様が入ってきます。

ヒビ模様



形が整ったところを一瞬冷水に入れ、急激な温度差で表面にヒビを入れることで、かすかな模様として残ります。

焼きヒビ模様



ヒビ模様を造った後、焼き戻し、再度冷水に入れる作業を繰り返していくと出来るメロンの表面のような模様です。